



看護学生

発行：京都民主医療機関連合会（京都民医連）看護学生委員会
〒615-0004 京都市右京区西院下花田町 21-3 春日ビル 4 階
TEL075-314-5011 E-mail: kangogakusei@kyoto-min-iren.org



京都民医連 医系奨学生学習交流会

“高齢者の認知症を生活の視点で考えてみよう”開催しました

3/14(土)に京都民医連医系奨学生学習交流会をおこない、9人の学生さん(看・薬・リハ)が参加しました。「高齢者の認知症を生活の視点で考えてみよう」と題して、山田亜由美看護師(京都民医連太子道診療所師長・認知症看護認定看護師)に認知症について講演いただき、その後『道に迷い家に帰ることができずに困っている高齢者への対応方法』について、高齢者役、声かけ役、評価者役に分かれてロールプレイングを行いました。学生からは「認知症の方と関わることは日常生活ではなかなかないから、出会った時にどうすればいいかを学べるいい機会になった」「認知症の方の対応の仕方を知れて、実習に生かせると思った」「初めて会う奨学生や違う学部の方と交流できて良かった」などの感想が出されました。



今回は新たな取り組みとして、ランチ交流の時間を設け、ほっと一息ついて、おにぎりや豚汁をいただきながら、交流を深めました。閉会の挨拶では、鴨川聡子・京都民医連看護学生委員長より「皆さんはこれからたくさんの認知症の方と出会うと思います。医療人としての対応ができるように、日々気付きのアンテナを高く保てるように、今日の学習をその一歩として大切にしてください」とメッセージを送っていただきました。

もくじ：

- 1 頁：3月14日医系奨学生交流企画♪
- 2 頁：私の大切にしたい看護（中央病院）
- 3 頁：わたしの部署紹介(あすかい病院)
- 4 頁：私の職場の先輩看護師（あすかい病院）

5 頁：診療所で働くキラッと☆看護師さん

(宇治市・あさくら診療所)

6 頁：中央病院 2027年4月新卒採用試験ご案内

7 頁：信和会 奨学金制度ご案内

8 頁 私のおすすめ(京都協立病院)

& 休日の過ごし方（中央病院）おたより募集

「私の大切にしたい看護」

京都民医連中央病院 2A病棟 N.S

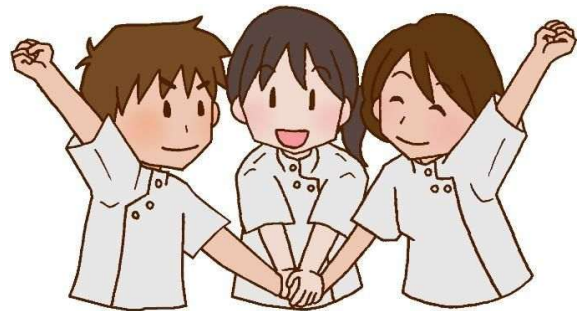
私が大切にしたい看護は、患者・家族の思いを尊重しながら、安全と安楽を両立し、その時々にも適したケアをチームで実践することである。

私はこれまでの学びの中で、希望を叶えることが必ずしも最善のケアとは限らず、安全を優先することが患者や家族の望む時間を奪ってしまう場合もあるという、看護の難しさを経験した。全身状態が不安定な患者の離床をめぐり、本人と家族にとって大切な時間を支えたいという思いと、急変のリスクを回避しなければならない責任との間で大きな葛藤を感じた。この経験から、看護師の役割は単に安全を守ることでも、希望をそのまま実現することでもなく「どのようにすれば安全に希望を支えられるか」を患者・家族と共に考えることにありと学んだ。

また、卒後2年目の今は「早く一人でできるようにならないと」という思いが強いため、判断に迷うと一人で抱え込もうとする傾向があった。しかし実際の看護は、一人で完結するものではなく、スタッフや多職種、患者・家族と協働して成り立つものである。情報を共有し、それぞれの専門的視点を持ち寄ることで、より安全で最適なケアにつながることを実感した。この経験は、私の看護観の基盤となっている。

今後は、患者・家族の価値観や人生背景に目を向け、「その人にとって何が大切なのか」を丁寧に汲み取る姿勢を大切にしたい。そして、リスクや限界についても分かりやすく伝えながら、共に考え、選択していく意思決定支援を実践していきたい。さらに、チームの一員として積極的に情報共有を行い、周囲と協働しながら最善のケアを探り続ける看護師でありたい。

迷い葛藤はこれからも尽きないと思う。しかし、それらに向き合い続けることこそが、患者にとってより良い看護につながると信じている。患者と家族が安心して大切な時間を過ごせる支え続けることが私の目指す看護である。



わたしの部署紹介

あすかい病院 北2（回復期リハビリテーション病棟）Y.H

私はあすかい病院北2病棟で働いています。北2病棟は51床の回復期リハビリテーション病棟です。主に脳梗塞などの脳血管疾患や腰椎圧迫骨折、大腿骨頸部骨折の術後の病状が安定した患者さんが入院しています。ここでは自宅や施設へ戻るためにリハビリを中心に行う病棟です。リハビリは1日3時間ほど行っており、身体機能や日常動作の維持・向上を図っています。北2病棟では医師、看護師だけでなくリハビリスタッフ（理学療法士・作業療法士・言語聴覚士）退院後のサービス調整を行うMSW（医療ソーシャルワーカー）など多職種で連携して患者さんをサポートしています。日々カンファレンスが開かれておりリハビリテーションカンファレンスや認知症カンファレンスなどがあり、多職種で情報共有や退院に向けての話し合いを行っています。

私が北2病棟で働いていてやりがいを感じることは患者さんの変化を実感できることです。回復期リハビリ病棟は入院期間が数カ月と長期になります。入院された患者さんが脳血管疾患による麻痺の後遺症や骨折後の疼痛により食事や排泄、移動に介助が必要だったがリハビリをすることで、自分でできることが増えていく過程を感じることができます。入院当初は車椅子で移動していた患者さんが退院時には歩行器で歩いて帰られることもあります。日々できることが増えていく患者さんと一緒に喜びを共有しながら働けるところが北2病棟のいい所です。

北2病棟には明るくて元気なスタッフが働いています。先輩方は頼りになる人ばかりで優しく指導して下さいます。

ぜひ北2病棟と一緒に働きましょう！



私の職場の先輩看護師

あすかい病院南3（緩和ケア）病棟の先輩、4年目看護師にインタビューしました

◎看護師になったきっかけ

以前は別の仕事をしていましたが、その仕事をこの先も続けることへの不安がありました。その際、母が亡くなった時に看護師にお世話になったことを思い出し、看護師ならやりがいを持って続けられるかなと考え、目指すようになりました。

◎普段、心がけていること

決めつけずに考えることです。私が働いている緩和ケア病棟はがん性疼痛などで悩まれる患者さんが多く、適時鎮痛剤を使用することが多いです。一方、その痛みを生きている実感と捉えて、痛みの軽減を求めない患者さんもいます。自分や世間一般的な当たり前で考えず、都度患者本人の思いを考えるようにしています。

◎今まで仕事をしてきた中で、特に印象に残っているエピソード

がん末期の患者さんと車椅子で、近くの大学の馬術部の馬を見に散歩に行った際とても喜ばれ、何日間もいろんなスタッフに自慢されていたと聞いたことです。入院している患者さんにとっては散歩などの気分転換が、スタッフが考える以上に嬉しいことなのだと知りました。

◎あすかい病院の魅力

優しい医師の先生方が多く、相談しながらケアを進めていくことが出来ることです。

◎看護学生へメッセージ

これから看護の勉強や実習をしていく中で、自分が看護師に向いているか不安になることがあるかもしれません。しかし、看護師は、急性期や慢性期病棟、介護施設など働く場所によって求められる役割が大きく変わるため、それぞれに合った場所があると思います。色々な働き方を見ながら、自分の望む看護師を目指してください。

インタビュアー 緩和ケア病棟看護師





KIRATTO-KANGO STORY

シリーズ：診療所で働く キラッ★と看護師さん

「どうして?」「どうしたらできる?」「できたらどうかわる?」

あさくら診療所 E.H

一昨年、やましろ健康医療生活協同組合は30年となりました。京都の南部、宇治市城陽市久御山町を拠点に4事業所(医科歯科居宅支援訪問介護)の法人です。1983年頃京都の南部にも診療所を作りたいという働きかけもあり、その当時ユニチカ宇治工場での二硫化炭素中毒症患者の労災認定闘争のたたかいに民医連の医師職員が立ち上がりを契機に診療所が設立しました。近年では宇治市のPFAS(有機フッ素化合物)調査に協力しました。小さな診療所ですが環境問題にも取り組んでいます。

私の務めるあさくら診療所は、外来診療訪問診療、健康予防(健診、予防接種)訪問看護に通所リハビリテーションを展開しています。

外来診療での看護師の仕事は、問診に処置、診療介助の他生理検査(心電図、検尿検査)放射線撮影準備に撮影後の処理、院内処方薬局での調剤など多岐にわたる分野に携わっています。診療所に来た頃は「できるのかな〜と」と不安でいっぱいでのスタートでしたが、スタッフも少人数で和気藹々としており丁寧に教えてもらっていました。

オールマイティに何でもこなすなんて無理で、そこはひとりひとりの個性を活かして患者利用者家族組合員様に喜んでもらえるように日々取り組み力を発揮しています。看護師同士だけでなく医師事務員との連携やコミュニケーションをとってカバーし合っています。

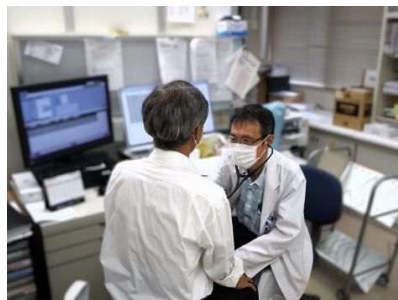
看護学生の皆さんも実習に行ったときに「私って看護師に向いていないのかな?」と感じることがあると思いますが、看護師のお仕事も自分の力が発揮できるところがあると思いますので自分の潜在的な能力をも発見してってください。

診療所はアットホームな雰囲気です。患者さんの顔と名前もわかるし、相談事にも乗ります。反対に「お父さんは大きくなりました?」と励ましの言葉ももらっています。訪問看護先でどうしても薬のみに忘れのある方に日めくりカレンダー式の卓上のものを手作りし繰り返し説明した結果、確実に薬が飲めるようになってきました。通所リハビリも個別に合った作業を取り入れること提案しています。訪問診療先では家族の話健康状態にも留意しています。

「どうしてこんなことができるのかな?」

山宣(山本宣治)さんの魂、志がそうさせるのかな?

民医連にご縁があった学生さん、山宣の生まれ育った宇治にどうぞ来てみてください。



診療中の河本一成所長(写真はWebより)



2027年4月採用 京都民医連中央病院看護部新卒採用試験

公益社団法人京都保健会 京都民医連中央病院では、2027年4月採用の新卒看護師採用試験を以下の通り実施致します。

■京都民医連中央病院

所在地：京都市右京区太秦土本町2番1

病院概要：二次救急指定、411床(急性期7:1病棟、HCU病棟、回復期リハビリテーション病棟、地域包括ケア病棟、緩和ケア病棟)

専門看護師1名、10分野13名の認定看護師が活躍中。

■募集要項

応募資格：2027年3月卒業、看護師・助産師資格取得見込みの方

応募書類：履歴書、成績証明書、卒業見込証明書

応募方法：当院HPのエントリーフォームよりエントリー後、試験日の5日前までに必要書類を提出

■試験日程（エントリー・書類提出期限：試験日の5日前必着）

- | | |
|---------------------------|--------------------------|
| ○第1回：2026年 2月28日(土)9:00～ | ○第2回：2026年 3月15日(日)9:00～ |
| ○第3回：2026年 3月29日(日)9:00～ | ○第4回：2026年 4月 5日(日)9:00～ |
| ○第5回：2026年 4月11日(土)9:00～ | ○第6回：2026年 4月19日(日)9:00～ |
| ○第7回：2026年 5月3日(日・祝)9:00～ | ○第8回：2026年 5月17日(日)9:00～ |

■応募書類提出先、採用試験会場

公益社団法人京都保健会 看護部

〒616-8141

京都市右京区太秦棚森町18-13 京医協ビル2階

※詳細は右のQRコードから
「採用試験ページ」をご確認ください。



採用試験ページ

■問合せ先

公益社団法人京都保健会 看護部 担当：永山、小泉

TEL：(075)862-1155 Mail：kangaku@kyoto-hokenkai.or.jp



公益社団法人信和会 京都民医連あすかい病院 奨学金制度のご案内

京都民医連あすかい病院では、当法人に就職を希望される看護学生を対象に奨学金制度を設けています。

随時募集していますので、いつでもご応募ください。

◆奨学金制度詳細

対象者：看護学校を卒業後当法人に就職を希望される学生

金額：50—200万円

3年課程…入学年度100万円、2・3年度各50万円

4年課程…毎年度各50万円

(※4年課程に限り卒業年度に50万円の増額申請可)

2年課程（衛生看護科専攻科）…専攻科1年度100万円、2年度50万円

返済免除：1年の勤務につき50万円の返済免除

寮：奨学生を対象に11,000円/月の寮あり

【まずは話を聞いてみたい方】

<説明会>

説明会申込専用フォーム：



【奨学金を希望される方】

<本申し込み>

あすかい病院看護部

ホームページ申込フォーム：



制度の詳しい仕組みはもちろん、あすかい病院の雰囲気や、入職後の研修・教育の様子など看護部についても詳しく紹介させていただきます。

1. フォームから申込 ※お問合せ内容「奨学金の申し込み」を選択してください
2. 面接・書類提出
3. 承認後、支給開始

【お問合せ先】看護学生担当：物部、岡本

TEL：075-712-9082 MAIL：egg nurse@shinwakai-min.jp

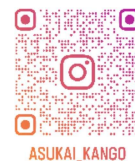
あすかい病院
ホームページ



あすかい病院
看護部
ホームページ



Insta
gram



私のおすすめ



～日帰り温泉で心と身体をリセット～

京都協立病院 M.O

看護学生のみなさん、毎日の実習や勉強、本当にお疲れさまです。忙しい日々が続くと、気づかないうちに心も身体もぎゅっと力が入ってしまいますよね。そんな時に、私が気軽にリセットできる方法としておすすめしたいのが「日帰り温泉」です。

私の住んでいる京都府北部では、あやべ温泉や福知山温泉は近くて行きやすく、自然に囲まれた落ち着いた雰囲気温泉が魅力です。お湯につかっているだけで、呼吸がふっと楽になっていくのを感じます。少し遠出したい気分の際は、京丹後市の温泉も最高です。海や山の景色に包まれながら入るお風呂は、本当に特別な時間になります。特に冬の温泉は格別で、冷え切った身体がじんわり温まるあの瞬間は、何度行っても「来てよかった～」と思える心地よさです。温泉上がりは気持ちが軽くなり、次の日の元気にもつながります。

看護の勉強は、自分のコンディションが整ってこそ続けられるもの。頑張るだけじゃなく、しっかり“休む時間”も大切にしてくださいね。みなさんの毎日が少しでも健やかでありますように。いつも応援しています！



「休日の過ごし方」～命と向き合う仕事だからこそ、休む力を～

京都民医連中央病院 HCU 病棟 A.T

看護師になってからの休日は、できる限り仕事とプライベートを分けて過ごせるように意識しています。

持ち帰りの課題がある場合は時間を決めて午前中に仕事をできるところまで進め、午後は自由時間としてショッピングに行くなどメリハリをつけられるよう工夫しています。毎回の休日がこのようにうまくいくわけではなく、昼近くに起床する日もありますが、なるべくストレスを溜めないよう好きなことをして過ごしています。「今日は好きなことをしていい」と自分に言い聞かせることも、ストレスコーピングには必要なことです。

看護師は命に関わるだけでなく、対象者の感情にもアプローチすることから感情労働と言われています。そのため看護師側に過度なストレスがかかることも少なくないです。患者と関わる看護師は心身ともに健康であるべきだと思います。そのために自分のストレスをコントロールする方法を作り上げていくことも大切です。自分がリラックスできる環境をぜひ見つけてみてください。



学校生活のこと、質問などを、ぜひお寄せください☆

右のQRコードから、ぜひ投稿してください。

抽選で図書カード500円分をお送りいたします。(編集担当：山路♪)

